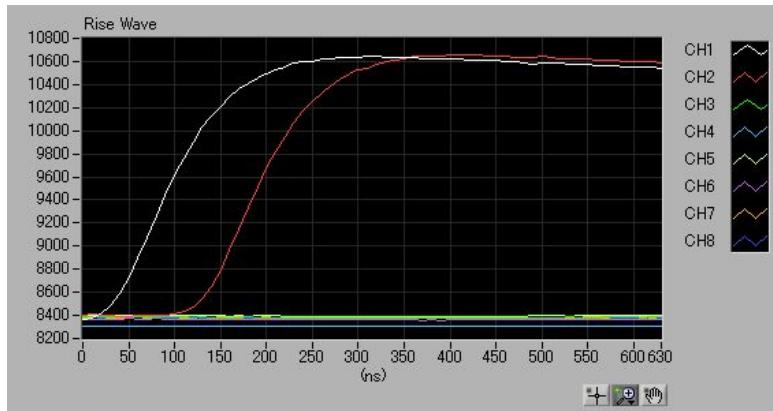


RISE-WAVE 機能

プリアンプの立ち上がり波形データを取得

プリアンプの立ち上がり波形データ64点（Rise Wave データ）を取得する機能です。

予め計測対象に指定したCHが信号を検出した場合、その時点での全チャンネルの立ち上がり波形データを取得し、イベントデータとしてPCへ転送しファイルに保存します。



使用方法

(1) スループット率の確認

Rise Wave 機能を使用する前に、まずヒストグラムモードで計測し、「throughput rate (cps)」を確認しておきます。

複数のチャンネルを使用する場合は、もっとカウントレートが高い数値を確認しておきます。

Rise Wave 機能のカウントレートの上限は以下の通りです。

この上限にあるように環境やDSPの設定を調整する必要があります。

APV(U)8002 の場合 : 1000cps

APV(U)8004 の場合 : 2000cps

APV(U)8002 の場合 : 4000cps

(2) DSPの設定

以下の「config」と「option」タブにおいて設定を確認します。

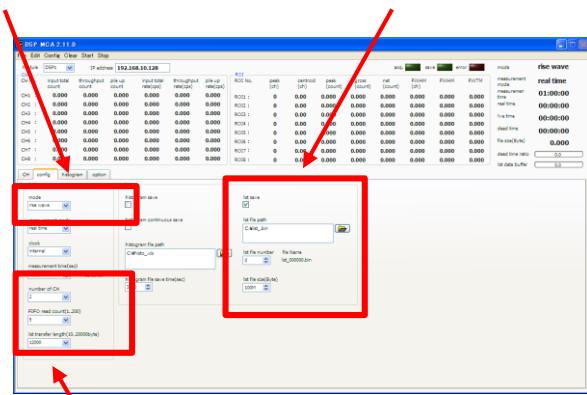
list save : チェック

list file path : パス入力

list file number : ファイル番号

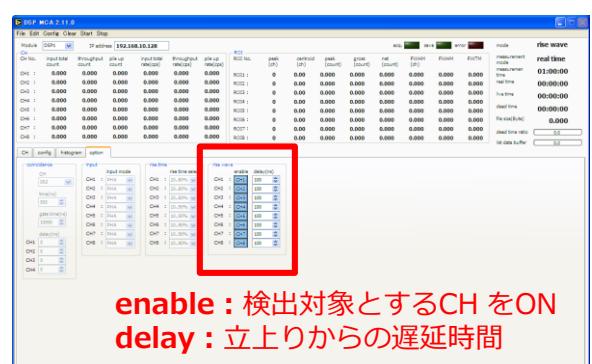
list file size : ファイルサイズの上限

Mode : rise wave



FIFO read count : 5

list transfer length : 12000



enable : 検出対象とするCHをON
delay : 立上りからの遅延時間

弊社ホームページ

※写真はイメージです。

※記載内容は予告なく変更することがあります。



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆
株式会社 テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

✉ order@techno-ap.com